

# 施策分析シート（平成30年度）

No1

<b>施策名</b>	交通安全対策の推進	<b>施策No</b>	11-05	<b>部課名</b>	区民生活部生活安全課		
				<b>課長名</b>	菊池	内線	489
<b>関連部課名</b>	防災都市づくり部道路公園課						
<b>行政評価</b>	分野	安全安心都市					
<b>事業体系</b>	政策	11	防災・防犯のまちづくり				

**目的** 区内警察署・交通安全協会・民間団体等と連携・協力し、交通安全運動を効果的に展開し、交通ルールの遵守・マナーの向上を図り、交通事故のない安全で安心なまちを目指す。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	交通安全性	2.50	2.54	2.58	お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？		
	安全・安心の実感	2.66	2.68	2.67	お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		27年度	28年度	29年度	30年度見込み	目標値(38年度)	
	交通事故件数(件)	352	333	403	350	300	警視庁交通部「東京の交通事故」より(1月～12月)
	自転車関与事故件数(件)	167	148	209	160	120	警視庁HP「都内自転車の交通事故発生状況」より

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	28年度	29年度	差額	行政収入	勘定科目	28年度	29年度	差額
		給与関係費	17,808	29,886		12,078		地方税	0
	物件費	4,464	4,966	502		国庫支出金	289	5,665	5,376
	維持補修費	23,382	31,957	8,575		都支支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3,920	3,920	0		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	315	315	0		その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	289	5,665	5,376
	賞与・退職給与引当金繰入額	871	3,865	2,994		行政収支差額(a)-(b)=(c)	54,208	81,046	26,838
	その他行政費用	3,737	11,802	8,065		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	54,497	86,711	32,214		通常収支差額(c)+(d)=(e)	54,208	81,046	26,838
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	54,208	81,046	26,838
貸借対照表	勘定科目	28年度	29年度	差額	流動負債	勘定科目	28年度	29年度	差額
		収入未済	0	0		0		還付未済金	0
	流動資産					特別区債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		賞与引当金	849	1,220	371
	その他の流動資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0		固定負債	12,792	16,818	4,026
	土地	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物	0	0	0		退職給与引当金	12,792	16,818	4,026
	建物減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等	0	0	0		負債の部合計	13,641	18,038	4,397
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		正味財産	13,326	18,038	4,712
	無形固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	13,326	18,038	4,712
	建設仮勘定	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	315	0	315
	その他の固定資産	315	0	315					
	資産の部合計	315	0	315					

### 財務諸表に関する特徴的事項等

行政コスト計算書については、行政費用における物件費として、啓発資材等の購入が多くを占めている。また、維持補修費の内訳については、交通安全施設の整備や道路塗装に関する費用で占められている。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区内の交通事故件数は減少傾向で推移しており、交通事故の件数は23区中トップクラスの少なさではあるが、交通事故全体に占める自転車の関与する割合は全体の半数以上を占めている。</p> <p>一部の自転車利用者において、歩道でのスピードの出し過ぎや、車道の逆走、スマートフォン等のながら運転が見受けられる。</p>
課題	<p>特に、児童保護者が多くを占める年代において、自転車に関するルール違反やマナー欠如が目立っており、対策を徹底する必要がある。</p> <p>依然として、交通事故に占める自転車関与事故の割合が高い状態が続いている。悪質・危険な運転者に対する講習の受講が義務付けられていること等について、区民への周知徹底を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>子どものほか、児童保護者や高齢者等の大人に対し、自転車に関する交通ルールを再確認・再認識していただく機会を提供していく。</p> <p>区内警察署、区関係部課等との連携を深め、交通ルールの周知徹底・交通安全意識の向上を図っていく。</p> <p>自転車に関する道路交通法改正の内容等について、引き続き区内三警察署と連携し、区報・区ホームページへの掲載に加え、様々な媒体を通してPRしていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
推進	推進	交通事故をなくし、安全な街を実現するため、今後も継続して推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
交通安全対策協議会運営	04-06-03	3,163	5,623	257	243	推進	推進	交通安全に関する総合的 施策を協議し、効果的に交 通安全運動を推進するた め、重要な協議会である。
交通安全協会補助	04-06-04	4,385	5,457	3,920	3,920	推進	推進	交通安全協会は地域に根 差した交通安全啓発活動の 中心的役割を果たしてお り、今後益々の活動が望ま れる。
交通安全啓発	04-06-05	11,687	19,779	4,369	4,861	推進	推進	区内三警察署や関係機関 との連携により、自転車関 与事故の減少を目指す。自 転車利用者の交通ルール の順守・マナーの向上につ いて積極的に呼びかけてい く。
荷さばき駐車場設置	04-06-07	1,032	2,389	73	83	継続	継続	引き続き設置に取り組ん でいく。
交通安全施設整備事業	11-04-08	34,230	53,463	27,118	43,760	推進	推進	区民の交通安全を確保す るために必要な事業であ る。
合 計		54,497	86,711	35,737	52,867			